

EVENTS 2018

クラブ見学会
クラブ活動の見学ができます

予約不要

7/14 (土)
9:30-12:00

学校説明会
説明会后、個別相談を実施いたします。

予約不要

第1回
8/18 (土)
9:30-12:00

第2回
8/19 (日)
9:30-12:00

武陽祭 (文化祭)
個別相談を実施いたします。

予約不要

9/8 (土)
10:00-15:00

9/9 (日)
10:00-15:00

入試説明相談会
説明会后、個別相談を実施いたします。

予約不要

第1回
10/7 (日)
9:30-13:00

第4回
11/10 (土)
9:30-13:00

第2回
10/21 (日)
9:30-13:00

第5回
11/17 (土)
9:30-13:00

第3回
10/27 (土)
9:30-13:00

第6回
11/25 (日)
9:30-13:00

入試相談会
個別相談を実施いたします。

予約不要

第1回
12/15 (土)
9:00-11:30

第2回
12/22 (土)
9:00-11:30

来校相談
個別相談を実施いたします。

要予約

11/1(木)~12/27(木)
(土・日・祝日を除く)
9:00-16:00

イブニング相談会
個別相談を実施いたします。

予約不要

10・11・12月各月3回 (実施日は本校
Web サイトでお知らせします)
18:10-20:00
会場: 東武東上線志木駅南口の
「にいざほっとぶらざ」
受付時間 18:10-19:45

2019年度入試 日程

単願入試 1/22 (火)

併願入試 I 1/23 (水)

併願入試 II 1/24 (木)

一般入試 2/2 (土)

学校法人 武陽学園
西武台高等学校

〒352-8508 埼玉県新座市中野2-9-1 TEL: 048-481-1701

<http://www.seibudai.ed.jp>

西武台高等学校
GUIDE BOOK 2019

SEIBUDAI HIGH SCHOOL



[校長挨拶]

激動の時代を生きる君たちへ



これから高校生になる皆さんにとって、実際に活躍される時代には想像もつかない社会が到来すると言っても過言ではありません。その中で皆さんは、どのような準備をしていけばよいのでしょうか。一番大切なことは一人の人間として自立し、実力をつけていくことが、まず必要だといえます。

人は誰でも最初から膨大な知識を持ち、秀でた才能を持って生まれてくるわけではありません。幼少期から一歩一歩毎日の繰り返しの中で学び、体験し、成長します。そして、他者と交わる中で社会性を学び、判断力が磨かれ、人として集団社会を形成する一員となっていきます。本当の学びには、決して安易な方法はありません。学習方法を学び、仲間と共に切磋琢磨する中で、柔軟に、そして耐性を兼ね備えた心を育む必要があります。「何を知り、何ができるか」にとどまらず「知っていること、できることをどう使うのか」、そして「どの様に社会や世界と関わり、より良い人生を送るのか」が重要だと思えます。

本校は、そのために「人間教育」を中心に据えた学園であります。更にその中で、オーストラリアの学校と姉妹校の関係を持ち、親善を深めると共に、英語教育を充実させております。そして、情報化の対応においては全館 Wi-Fi を整え、どの教室でもアクセスを可能とし、2020年の大学入試改革に向け、eポートフォリオの備えもしっかりと準備しております。皆さんにとって青春の一番大事なこの時期、心技体の充実した逞しい人間力育成をここ西武台で学んでほしいと願います。

西武台高等学校 校長 深澤 一博

校訓
 音き目に
 薫りに知性を磨き
 美しく心情を養い
 たくましく身体を鍛えよ
 西武台高等学校

校章について

中央の三角部分は、森に囲まれ、泉湧き出る西武台の丘を表し、三角部分のふちどりは、県木「榎」の双葉を表し、全体のWの形は、ウェスト(西)の頭文字を表したものです。西武台の丘から雄飛する若人を象徴したのが本校の校章です。



3年間のその先へ

未来を見据えた教育で
 なりたい自分になる

新しい知識、初めての体験、
 かけがえない仲間や先輩、
 未来を照らしてくれる先生……。
 エキサイティングな出会いに満ちた3年間。
 それは、西武台という舞台でみんなが描く、
 シナリオのないドラマだ。
 ハッピーエンドになるかどうかは、
 「夢への想い」「友への信頼」「折れない心」が、
 どれだけ強いかで決まる。
 1回限りのぶっつけ本番。
 2019年春、西武台の新しい物語を、
 一緒に始めよう。

学力

「ワンランク上の志望校合格」を目指します。

体力

たくましい人間力にふさわしい体力を鍛えます。

共生力

「感謝する心」「思いやる心」「助け合う心」を育みます。

精神力

「チャレンジスピリット」と、「不屈の闘志」を育成します。

Seibudai
 Mind

4つのコースで 未来へJUMP!

夢の実現を目指して。

近年、私たちを取り巻く世界情勢は厳しさを増し、個々の真価が問われる時代となっています。このグローバルな社会で、たくましく生き抜くために必要な「チカラ」を身につけた生徒を育てることを西武台高校は目指しています。豊かな人間の育成において、最も重要な時期である高校3年間で本校を過ごすことで、少しでも夢の実現に近づいてほしいのです。

そこで、38年に及ぶ進路指導の成果を踏まえ、生徒一人ひとりのニーズに合わせた4コース制を2015年度入学生より導入しました。どのコースも四年制大学への進学に対応できる充実したカリキュラム構成になっています。公務員を含む就職の道も全コースから選択することができます。各コースには独自の通過点が細かく定められていて、それをクリアし、積み重ねることによって、達成感のある学校生活を送ることができるようになっています。「特進S」「選抜I」「選抜II」「進学」の4つのコースの中に、3年後に自信を持って「未来へJUMP!」していくための土台づくりにふさわしいひとつがきっと見つかるはずです。

SEIBUDAI HIGH SCHOOL **S** 国公立大学・難関私立大学を目指す
特進Sコース
P.04

SEIBUDAI HIGH SCHOOL **I** クラブ活動との両立を図る
選抜Iコース
P.05

SEIBUDAI HIGH SCHOOL **II** 日東駒専ランクの私立大学を第一志望とする
選抜IIコース
P.06

SEIBUDAI HIGH SCHOOL **C** 資格取得など幅広いニーズに応えることが可能
進学コース
P.07



特進Sコース

[募集 80名]

国公立大学・難関私立大学に現役で合格することを目標とし、学力の向上にこだわった勉強主体のコースです。国公立大学受験を視野に入れており、センター試験の5教科7(8)科目をはじめとする、あらゆる入試科目に対応できるようにカリキュラムを編成しています。

■ コースの特色

国公立大学への進学を見据え、1年次より他のコースとは異なるカリキュラムを組んでおり、高い水準で授業を展開しています(週4回の7時間授業と週6日制を導入し、授業総数38時間を確保)。また、3年次には、国公立大学受験や私立大学受験、それぞれに対応できる演習科目を選択することによって、各自の受験に必要な科目の実践的な力を養います。プレゼンテーションや校外学習など、コース独自のプログラムも用意しており、生徒の個性と能力を発揮できる環境を整えています。さらに、学力による特待生制度も導入しています。

過去3年の合格実績

千葉大学・弘前大学・首都大学東京・早稲田大学・慶應義塾大学・上智大学・東京理科大学 ほか



Teacher's Message

目指すは「応援される生徒」

7時間授業に土曜授業。合宿に講習、補習、個人指導。教員と接する機会がどのコースよりも多いのが特徴です。その密な触れ合いを通じて学力の向上はもちろんのこと、礼儀やマナーを大切に心、困難な状況にも果敢に立ち向かう精神力の育成を目指しています。心から応援される人間になるには何かを共に考え、その実現に向けて共に闘っていきましょう。



英語科 根本 隆久 教諭

[教育課程]

	5	10	15	20	25	30	35		
1年次	国語総合	世界史A 日本史A	数学I 数学A	物理基礎 化学基礎 生物基礎	体育 保健	音楽I 書道I	コミュニケーション英語I 英語表現I	社会と情報 H R	総合学習
2年次 文系	現代文	古典B 世界史B 日本史B	倫理 政治経済	数学II 数学B	化学 物理 生物	体育 保健	コミュニケーション英語II 英語表現II	家庭基礎 H R	総合学習
2年次 理系	現代文	古典B 倫理 政治経済	数学II 数学B	化学 物理 生物	体育 保健	コミュニケーション英語II 英語表現II	家庭基礎 H R	総合学習	
3年次 文系	現代文B	古典B 世界史B 日本史B	倫理 政治経済	数学II 数学B	化学 物理 生物	体育 保健	コミュニケーション英語II 英語表現II	歴史演習 理科演習 公民演習 英語演習 国語演習 数学演習	H R 総合学習
3年次 理系	数学III	化学 物理 生物	倫理 政治経済	数学II 数学B	化学 物理 生物	体育 保健	コミュニケーション英語II 英語表現II	歴史演習 理科演習 公民演習 英語演習 国語演習 数学演習	H R 総合学習

※ 2,3年次の科目は予定であり、変更する場合があります。 ※ 上記カリキュラムは、2018年度のものとなります。

STUDENT'S MESSAGE



3年 小野寺 太希さん
7時間授業や勉強合宿などを「大変だ」と感じる人も多くいると思います。もちろん、手を抜くようでは、授業についていけません。しかし、真剣、かつ素直に取り組むことができれば、それは大変なことではありません。また、先生方は必ず相談にのってくれます。このような環境で、私は今後も勉強に取り組みたいです。

1年次の時間割例

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	
						特進S	全校登校
1	国語総合	社会と情報	世界史A	社会と情報	音楽I/書道I	日本史A	LHR
2	体育	英語表現I	音楽I/書道I	保健	数学I	日本史A	LHR
3	英語表現I	日本史A	体育	英語表現I	世界史A	コミュ英語I	総合学習
4	数学I	コミュ英語I	体育	国語総合	数学A	コミュ英語I	総合学習
5	コミュ英語I	物理基礎	数学I	生物基礎	化学基礎		
6	生物基礎	国語総合	国語総合	コミュ英語I	物理基礎		
7	数学A	化学基礎		数学I	国語総合		



進学コース

[募集 40名]

夢の実現に向け、志望する大学・学部へ現役で合格することを目標としたコースが進学コース (College Course) です。多岐に渡る進路選択へ対応することができるカリキュラム編成となっています。在学中に資格を取得したりするなど、個人の適性や能力を伸ばすことで、幅広いニーズに応えることができます。

■ コースの特色

厳しい世界情勢の中をたくましく生き抜くチカラを身につけるため、さまざまな学習活動に取り組みます。3年次の科目選択により、上級学校への進学から就職に至るまで幅広いニーズに対応し、希望に合った進路を実現することを目標としています。特に、情報系の資格取得には実績があり、上級学校で目標とされている資格を、在学中に取得して卒業する生徒を多数輩出しています。



■ Teacher's Message

多くの仲間と充実した3年間を送るために

クラブ活動に全力を尽くしながら勉強をしたい、勉強は頑張っているけれどなかなか結果が出ない、そんな生徒に対して進学コースでは丁寧でわかりやすい授業を展開し、手厚い学習指導を行っています。また、学校行事にも率先して参加したい、充実した高校生活を送りたい、そんな生徒が集まる進学コースで活気のある3年間を一緒に築いていきましょう。



国語科 岩井 洋樹 教諭

過去3年の合格実績

日本大学・東洋大学・専修大学・獨協大学・大東文化大学・亜細亜大学・帝京大学・国士舘大学・文教大学・東京経済大学 ほか

[教育課程]

		5	10	15	20	25	30												
1年次	国語総合	世界史B	数学I	数学A	科学と人間生活	化学基礎	体育	保健	コミュニケーション英語I	英語演習基礎	音楽I	社会と情報	H	R	総合学習				
2年次	現代文B	古典A	日本史B	数学II	生物基礎	物理基礎	化学	体育	保健	コミュニケーション英語II	英語表現I	選択	H	R	総合学習				
3年次 文系	現代文B	古典B	歴史B簿記	現代社会	数学B	体育	コミュニケーション英語II	英語演習②	書道I	家庭基礎	H	R	総合学習						
3年次 理系	現代文B	現代社会	数学III	数学演習	理科簿記	体育	コミュニケーション英語II	英語演習②	書道I	家庭基礎	H	R	総合学習						

- 2年次選択 世界史B/数学B どちらか1つを選択 (理系進学を望む場合、数学Bを履修)
- 3年次 文系の歴史Bは日本史B/世界史Bどちらか1つを選択、理系の理科は物理/化学/生物のどれか1つを選択

※ 2、3年次の科目は予定であり、変更する場合があります。 ※ 上記カリキュラムは、2018年度のものとなります。

STUDENT'S MESSAGE



2年 中川 舞星さん

やるべき時には真剣に取り組み、学校行事も全力で楽しむことで、充実した高校生活を送ることができています。勉強面で、分からないところは先生方に聞いたり、友達どうして教え合うなどして、試験では満足のいく結果が出せるように頑張っています。日々の生活では、苦しいことや辛いこともありますが、仲間と共に支えあって、目標に向かって努力しています。

1年次の時間割例

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	国語総合	科学と人間生活	世界史B	国語総合	コミュ英語I	LHR
2	柔道/ダンス	コミュ英語I	数学I	コミュ英語I	数学A	LHR
3	数学A	国語総合	化学基礎	社会と情報	音楽I	総合学習
4	コミュ英語I	数学I	英語演習基礎	科学と人間生活	世界史B	総合学習
5	社会と情報	音楽I	国語総合	英語演習基礎	体育	
6	化学基礎	世界史B	保健	数学I	体育	



人間育成プログラム

感性豊かな高校時代の3年間は、物事の吸収力も高く、自分らしい「生き方」や「考え方」がはっきりとしてくる時期です。この貴重な時期に、本校では様々なプログラムを用意し、生徒一人ひとりに経験してもらおうことで、人間的な成長を図ります。

Program 01 異文化体験ステイ

毎年、夏期休業中に2週間の日程で、希望者を対象にオーストラリアで行われます。ホームステイをしながら現地高校に通い、午前中はネイティブの先生による授業、午後は現地高校のエスコート役の生徒とともに授業に参加します。英語の勉強はもちろん、感性豊かな10代でしか体験できない海外の異文化に触れることを目的としています。初めからたやすく意思の疎通ができるわけではありません。もがきながら相互の考えや文化を理解しようとするからこそ、何よりの研修になるはずですよ。



Program 02 福祉体験学習

ビデオ学習・福祉講演会・体験学習などを通じて、福祉・ボランティアについて基本的な知識を習得します。社会における自分の役割や責任を理解することで、今後の自分のあり方について考えることを目的としています。



Program 03 社会奉仕活動

開校以来、有志による本校周辺の道路などの清掃活動を毎年行っています。本校では「クリーン大作戦」と呼んでいます。こうした活動を通じて社会奉仕の精神を養っています。



Program 04 平和学習 (修学旅行)

2年次の6月に沖縄を訪れます。日本で唯一の地上戦となった沖縄県の「ひめゆりの塔」や「平和記念公園」を訪問することで、戦争の悲惨さや平和について考える機会となります。



Program 05 特進企画

特進Sコース限定の企画です。例えば、ある課題に対してグループまたは個人で考えたことを発表する「プライベート・オピニオン」では、プレゼンテーション能力の向上を図ります。また「卒業生講演」は、在校生である後輩に向けて、充実した高校生活を送るための「ヒント」が得られる貴重な機会となっています。



高大接続改革に向けて 西武台が準備していること

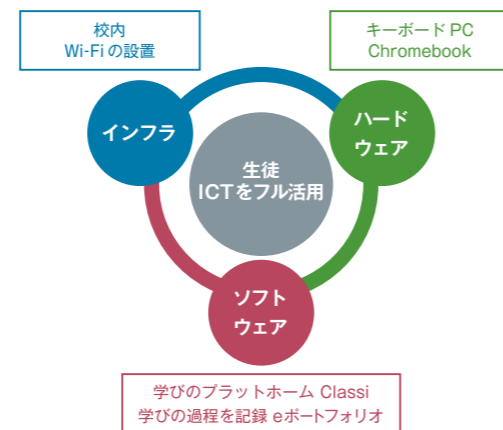
グローバル化の進展、産業構造や就業構造の転換、国内における生産年齢人口の急減などに伴い、21世紀の社会を生き抜くために必要な能力は大きく変わります。変化の激しい時代を生き抜く子供たちには、自ら課題を見出し、周囲と協力して解決する力が求められるようになります。

時代の変化と共に求められる力が変われば、学校での教育も変わり、学校での教育が変われば、学力の「測り方」も変わります。高大接続改革においては、高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜を通じて「学力の3要素(従来の「基礎的・基本的な知識・技能」だけでなく、「思考力・判断力・表現力」・「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」を加えたもの)」を多面的・総合的に評価することを目的としています。そのため、2020年度の大学入試も大きく変更されます。

本校では、その変化に対応できるような人材育成を目指して、次のような取り組みをしています。

FEATURE 01 最先端のICT環境の整備

本校では、能動的な学習を実践するために2017年度入学生からICT機器としてChromebook(キーボードPC)を導入しています。それに伴い、すべての教室にWi-Fiを整備し、校内において積極的に学べる環境を提供しています。私たちの生活の中に当然のものとしてある「ネット環境」を校内にも整備することで、日々の生活を通して、それを活用する能力を身につけていきます。



活用シーン紹介

1 時間や場所に制限されずに学ぶことができる

「限られた時間を有効に活用し、学習を進めたい」そんな生徒の要望に応えるために、すべての教室にWi-Fiを設置しました。授業・学習支援プラットフォームとして「Classi」(活用シーン5を参照)を導入しています。学校以外でもネットワーク環境があれば、課題などの受け取りが可能です。



各教室の天井にAP(アクセスポイント)を2基設置

2 学習の効率化

自然現象や理科実験、数学のグラフ・図形など従来の学習ではイメージがしにくいものも、映像や音声などのデジタル資料を利用することで、学習への理解がより深まります。また、課題などのデータ配信により、ペーパーレス化だけでなく、学習の効率化を図ることが可能です。

科目によっては、授業で板書する内容を事前にパワーポイント(プレゼンテーションソフト)で作成し、プロジェクターで投影することで時間の短縮を図っている授業もあります。従来の授業で板書に必要とした時間で、アクティブラーニングを行うなどの工夫もされています。



プロジェクターを活用した授業風景

3 協動的な学習の推進

従来の授業形態である「受動的な学習」から脱却し、主体的、かつ協動的な学習を推進するためにChromebookを活用します。課題に対してチームで解決する能力や、考えたことを分かりやすく説明する能力の育成を目指しています。Chromebookは、プレゼンテーションをはじめ、基本的なソフトをクラウドからダウンロードできるので、卒業後もそのまま使えます(クラウドにアクセスするためネットワーク環境が必要)。



修学旅行事前指導(プレゼンテーションによる発表)

4 進路選択での活用

進研模試デジタルサービスを利用することで、模試の振り返りや成績管理、志望校の検索などを行うことができます。大学受験の際には、資料請求やネット出願などにも利用ができます。進路選択をより効率的に行うことができます。



5 授業・学習支援プラットフォーム「Classi」 Classi株式会社

日々の授業の予習・復習から難関大学の受験対策まで幅広い生徒に対応した授業・学習支援プラットフォーム「Classi」を導入いたしました。Chromebookを利用し、動画の視聴や問題演習など自分のペースに合わせ、隙間時間を有効に活用して学習することが可能となります。その他にも、年間行事計画や本校で配布するプリントなどがPDFで配信され、パソコン、スマートフォンやタブレットで保護者の方が確認することもできます。



授業でChromebookを導入

セキュリティシステムについて

個別アカウント認証で閲覧者を制限しております。また、通信は暗号化されているため、外部へ情報が漏洩する心配はありません。

FEATURE 02 大学入試改革に向けて

1 ルーブリックによる自己評価とeポートフォリオによる自己管理

大学は入学受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)に基づき、入学段階で求める力(資質・能力)を示すとともに、それらを高校時代のどのような活動で身につけ、どのレベルに到達したのかをデジタル調査書で確認することになります。高校1年生からの活動の履歴をeポートフォリオ[®]に記録・保管することは、生徒が自分の取り組みや歩みを自身で振り返り、自分の将来を考えるきっかけとなるはずですが、本校では、生徒自身がどの段階まで成長することができたのかを判断するための指標である「ルーブリック」の準備を進めております。目標に対しての達成度を視覚化することで、自身の評価を客観的に確認することができます。そこから、新たな課題を見つけることで深い学びとつなげていきます。また、大学入試選抜においても「学修計画書」や「志願書」を求められることが十分に予想されています。この際、自分自身の「学びのプロセス(高校3年間分)」がどのようなものであったのかを示す必要があります。本校は、eポートフォリオを生徒のChromebookから教室のWi-Fiを経由して、いつでも入力することができる体制を整えています。

※生徒の日々の学習成果(レポートやプリント、制作物なども含む)や活動の記録を電子化して蓄積したものの。本校では、学習支援クラウドサービスClassiのポートフォリオを導入。JAPAN e-Portfolioとデータを連携(連携する項目はJAPAN e-Portfolioの仕様準ずる)。

	C ビジネス	B ルーキー	A ベテラン	S マスター
自己管理力 (自己管理能力)	研修一歩の進捗を把握し、目標設定、日々の振り返り、進捗管理、課題の進捗確認、自己評価の記入が可能なこと。	研修一歩の進捗を把握し、目標設定、日々の振り返り、進捗管理、課題の進捗確認、自己評価の記入が可能なこと。	研修一歩の進捗を把握し、目標設定、日々の振り返り、進捗管理、課題の進捗確認、自己評価の記入が可能なこと。	研修一歩の進捗を把握し、目標設定、日々の振り返り、進捗管理、課題の進捗確認、自己評価の記入が可能なこと。
自己管理力 (自己管理能力)	研修一歩の進捗を把握し、目標設定、日々の振り返り、進捗管理、課題の進捗確認、自己評価の記入が可能なこと。	研修一歩の進捗を把握し、目標設定、日々の振り返り、進捗管理、課題の進捗確認、自己評価の記入が可能なこと。	研修一歩の進捗を把握し、目標設定、日々の振り返り、進捗管理、課題の進捗確認、自己評価の記入が可能なこと。	研修一歩の進捗を把握し、目標設定、日々の振り返り、進捗管理、課題の進捗確認、自己評価の記入が可能なこと。
自己管理力 (自己管理能力)	研修一歩の進捗を把握し、目標設定、日々の振り返り、進捗管理、課題の進捗確認、自己評価の記入が可能なこと。	研修一歩の進捗を把握し、目標設定、日々の振り返り、進捗管理、課題の進捗確認、自己評価の記入が可能なこと。	研修一歩の進捗を把握し、目標設定、日々の振り返り、進捗管理、課題の進捗確認、自己評価の記入が可能なこと。	研修一歩の進捗を把握し、目標設定、日々の振り返り、進捗管理、課題の進捗確認、自己評価の記入が可能なこと。

評価基準である「ルーブリック」の一例

2 大学入試共通テスト（仮称）への対応

従来の「大学入試センター試験」が廃止され、学力の3要素を多面的・総合的に評価するためのテスト「大学入試共通テスト（仮称）」が、2020年度より始まります。国語や数学では、出題形式の一部に「記述式」が導入され、英語においては4技能（従来の「読む」「聞く」だけでなく、「書く」「話す」の技能を加えたもの）を確認するために民間試験との併用となります。変更点の概要を右表にまとめます。

名称	大学入試センター試験	大学入試共通テスト（仮称）
実施年度	2019年度まで	2020年度から
国語・数学	マークシート式	マークシート式と記述式
英語		民間試験とマークシート式
上記以外		マークシート式

大学入試共通テスト（仮称）は2020年度をスタートとして、2024年度の本格実施開始後からは、全教科で「記述式問題」の出題が検討されている。

□ 記述式への対応

これからの生徒には、自身で能動的（主体的・対話的）に、深い学びを実践していくことが求められていきます。その過程を通じて、自ら課題を発見・解決する能力を育成することが、思考力・判断力・表現力をより重視した記述式の問題への対応に繋がると考えています。本校では、従来の講義形式の授業に加え、グループワークや生徒による模擬授業などのアクティブラーニングを導入することで、その能力の育成を図っています。



アクティブラーニング（グループワーク）の導入例

□ 英語4技能への対応

従来のセンター試験では「読む」「聞く」の2技能を評価する問題のみが出題されていましたが、近年、加速度的にグローバル化が進む状況の中で、「書く」「話す」の技能を加えた4技能が求められることとなります。4技能の評価をバランスよく行うために、民間の資格・検定試験のうち、条件を満たしたものを「認定試験」とし、共通テストと併用することが2023年度までは決定しています（2024年度以降の英語試験は、民間の資格・検定試験に一本化の予定）。受験生は高校3年生以降の4～12月までの2回の「認定試験」の結果を大学の個別試験用に通知できるほか、共通テストで実施される英語のいずれか、または双方を活用するかは大学の判断に委ねられます（国立大学では双方を課すことを公表）。



朝講座（英検対策）の様子

FEATURE
03

十文字学園女子大学との高大連携に関する協定を締結

2017年10月3日、学校法人 十文字学園 十文字学園女子大学との高大連携に関する協定の締結式を執り行いました。

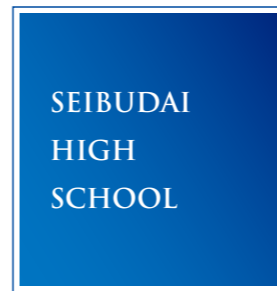
教育、研究、社会貢献に係る交流・連携を通して、本校教員の資質向上、アクティブラーニングやその評価方法の研究やICTを活用した授業のさらなる発展的な取り組み等を目的としています。

今後の連携を通じて、本校における教育のさらなる活性化が期待されています。



締結の様子（十文字学園女子大学にて）

※ 高大接続改革に関する情報は、2018年3月時点のものです。



学習指導

本校では、一人ひとりを見守りながら学習指導を実施しています。1・2年次は、上級学校への進学を見据え「基礎学力」の向上に重点を置いています。苦手科目のある生徒には基礎から丁寧に指導をし、力のある生徒にはより上を目指すことができる環境を整えています。

■ 放課後講座

月	数学 IA 問題演習 総合英語 世界史 B センター試験対策
火	数学 IIB 問題演習 入試現代文（中級） 英文法（基礎編）
木	政治・経済 センター試験対策 化学問題演習 G-MARCH の長文読解
金	生物 大学入試問題演習 古典 G-MARCH レベル 日東駒専の現代文

■ 朝講座

YES (Yasuda's English Seminar)
数学 II の復習
物理基礎 センター試験対策

■ 添削講座

現代文 基礎編
日本史 B 問題演習
倫理 問題演習

これら以外にも、昼休みなどの時間を利用した個別指導などを行い、生徒一人ひとりの学力を着実に伸ばします。

■ 夏期講習

長期休業という時間的に余裕のある期間を活用して、基礎から発展まで、レベル別に対応することができる各種講座を開設しております。各自の学力に応じて、また、特進Sコースでは授業で学んだことを定着させるために、さらには授業で取り扱うことができなかった発展的な内容を学習するために、他のコースにはない特別なプログラムも用意しています。

夏期講習講座例（ ）内は2017年度実施講座数（全学年）

英語 (35)	・ 英文法（入試問題を通じて1学期の復習） ・ 英文法（センター試験対策） ・ 基礎英語	・ 総合英語 ・ 長文読解（G-MARCH レベル） ・ 長文読解（国公立2次～難関私大）
国語 (35)	・ 現代文演習 基礎編 ・ 古典問題演習（G-MARCH レベル） ・ 総合問題演習（日東駒専レベル）	・ 受験の現代文 ・ 最難関大学（早稲田・上智）の現代文 ・ 総合演習（現代文・古文・漢文）
数学 (48)	・ 数学 IA 問題演習（1学期の復習） ・ 数学 IA II 問題演習（基礎レベル） ・ 数学 IA センター試験対策 問題演習	・ 数学 II B センター試験対策 問題演習 ・ 総合問題演習 難関私大レベル ・ 数学 III 私大入試対策 問題演習
理科 (32)	・ 化学基礎・生物基礎 センター試験 問題演習 ・ 化学（理論分野）センター試験 問題演習 ・ 化学（有機分野）センター試験 問題演習	・ 物理（力学・波動分野）入試問題演習 ・ 生物 センター試験対策 問題演習 ・ 生物 テーマ別（代謝／遺伝子）私大入試対策
地歴・公民 (24)	・ 日本史 B センター試験 問題演習 ・ 世界史 B センター試験 問題演習 ・ 政治・経済 センター試験 問題演習	・ 倫理 センター試験 問題演習 ・ 日本史 難関私大入試対策 ・ 世界史 難関私大入試対策

■ 勉強合宿

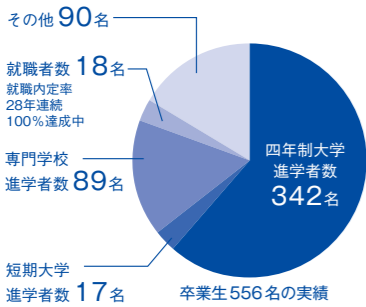
全学年・全コースで夏期休業中（7月）に4泊5日の勉強合宿を行います。特進Sコースでは10月にも2泊3日の勉強合宿を行います。問題演習を中心とした発展的な内容だけでなく、自主学習の時間などを活用すれば、一人ひとりの学習進度に応じた「個別対応」をすることも可能です。



進路実績・進路指導

私たちを取り巻く環境が、大きな変化を迎えようとしています。そのため、物事の本質を捉え問題意識を持ち、それを自ら解決する能力が特に必要とされています。また、大学入試制度は極めて多様化・複雑化しています。それに対応できるように、本校では進路指導プログラムを用意しています。

2017年度卒業生の進路状況



- 国公立..... 3名
- 早慶上理..... 4名
- G-MARCH..... 13名
- 成成武明獨國..... 26名
- 日東駒専..... 75名
- 大東亜帝国..... 103名

過去3年間の主な大学 合格者数

学校名	2017	2016	2015	学校名	2017	2016	2015
千葉大学	1		1	獨協大学	11	3	4
東京学芸大学			1	國學院大学	2	1	5
埼玉大学			1	日本大学	26	32	22
弘前大学			1	東洋大学	31	33	26
高知大学	1			駒澤大学	9	14	11
首都大学東京	1	2		専修大学	9	8	11
早稲田大学		4	2	大東文化大学	40	23	42
慶應義塾大学		1	1	東海大学	4	4	6
上智大学	1	1	1	亜細亜大学	16	9	19
東京理科大学	3	4	3	帝京大学	34	26	8
学習院大学		5	2	国士舘大学	9	5	11
明治大学	5	13	6	芝浦工業大学	4	6	5
青山学院大学	3	3		東京電機大学	6	8	4
立教大学	2	10	4	東京都市大学	4	1	1
中央大学		9	2	東京農業大学		6	13
法政大学	3	12	6	東京工科大学	7	2	7
成蹊大学	6	3	2	工学院大学	8	1	4
成城大学	2	2	3	北里大学	1	1	5
武蔵大学	5	14	14	その他	274	223	265
明治学院大学		5	1	計	526	493	520

指定校一覧

学校名			
東京理科大学	日本大学	獨協大学	東京都市大学
立教大学	東洋大学	芝浦工業大学	東京農業大学
成蹊大学	駒澤大学	工学院大学	玉川大学
武蔵大学	専修大学	東京電機大学	その他

年間進路行事

1年		3年	
4月	宿泊研修 (山梨県富士吉田市)	4月	進路保護者会、専門学校講演会、ベネッセ模試
6月	保護者会	5月	進路講演、看護・医療系ガイダンス
7月	進路講演	6月	三者面談、進路ガイダンス(さいたまスーパーアリーナ)、就職研修(加須げんきプラザ)、進路講演(河合塾)、ベネッセ模試、小論文書き方講座
8月	進路講演、進路適性検査	7月	進路講演、AO・推薦ガイダンス
9月	ベネッセスタディーサポート、分野別進路ガイダンス、小論文書き方講座	9月	ベネッセ模試
10月	ベネッセ模試、ベネッセスタディーサポート進路報告会、キャリア教育	10月	一般入試直前ガイダンス、日東駒専ガイダンス、MARCHガイダンス、ベネッセ模試
11月	キャリア教育、大学・専門学校出張講義	11月	ベネッセ模試
12月	特進S冬期講習	12月	冬期講習
1月	特進S冬期講習、ベネッセ模試	1月	冬期講習、入試直前講習、進路決定者講習
3月	進路講演会、ベネッセスタディーサポート、春期講習		

2年		全体	
4月	保護者会	4月	二者面談
7月	オープンキャンパスガイダンス	5月	学習調査
9月	ベネッセスタディーサポート、進路講演、特進S勉強合宿(山梨県河口湖)	7月	ベネッセ模試、夏期講習、勉強合宿(長野県志賀高原)
10月	ベネッセ模試、ベネッセスタディーサポート進路報告会	8月	進路特別講座、夏期講習
11月	大学・専門学校出張講義	10月	学習調査
12月	特進S冬期講習	11月	三者面談
1月	特進S冬期講習、ベネッセ模試		
2月	分野別進路ガイダンス		
3月	ベネッセスタディーサポート、春期講習		

3年間の流れ

1年次

自分の適性を確認する

入学後の宿泊研修では、大学入試改革を見据えて、eポートフォリオの実践と振り返り学習の大切さを確認します。分野別進路ガイダンスでは、自分の適性を把握するとともに、進路に関する情報を収集し、志向を策定します。

2年次

進路の選択

自分の適性や志向を考慮するとともに、各種ガイダンスや進路講話などを通じて、具体的な進路の目標を決定します。長期休業中に行われるオープンキャンパスなどにも積極的に参加し、モチベーションを高めるとともに、受験に向けて計画的な学習を進めていきます。

3年次

進路計画の実践

2年次までの進路指導プログラムがベースとなり、計画を具体的に実践していきます。就職希望の生徒は集中的に研修を行い、実現に向けて、特別講座を実施します。上級学校への進学希望者は、大学受験対策講座などを活用して、希望する進路の実現を目指します。



[分野別ガイダンス]

大学・短大・専門学校の先生方を本校に招いて、自分が興味を持っている分野の特色や、その学問の内容などを説明していただきます。このガイダンスを通じて、進路をより具体的に捉えるとともに進路実現への意欲を高めていきます。

MESSAGE

本校では、生徒一人ひとりが目標とする進路の実現を目指し、各自のニーズに応えられるよう放課後の課外講座をはじめ、豊富な学習プログラムを用意しています。基礎学力を定着させることで、個々の可能性を最大限に引き出し「目標を実現することができる力」を養えると考えています。そのために、生徒が必要な時期に必要なことを学び、考えることができる環境を用意しています。

進路指導部主任 榎 義宏 教諭



GRADUATES' MESSAGE

卒業生からのメッセージ

現役で合格した先輩たちが西武台高校で過ごした3年間を振り返り、メッセージを贈ってくれました。今年も多く先輩たちが、夢の実現を目指して、羽ばたいていきました。

法政大学 合格



上條 花瑛 さん

中学までは歴史が苦手でした。その頃の私は、物事を「暗記する」のが勉強だと思っていました。しかし、高校では「暗記する」のではなく「理解する」ことが大切だということを教えていただきました。そのため、勉強がより楽しいと思えるようになり、第一志望に合格することができました。親身になって指導し、応援して下さった先生方のおかげです。本当に感謝しています。

明治大学 合格



横田 廉 さん

私はサッカー部に所属していました。通学時間も他の人と比べると長い方だと思います。そのような中で、クラブ活動と勉強の両立を図ることができたのは、仲間や先生方に恵まれたからだと思っています。本格的に受験勉強を始めたのは3年生の7月頃ですが、たくさんの方にサポートしていただき、志望校に合格することができました。充実した高校生活を送ることができたのは、私にとってかけがえのないものになりました。

上智大学 合格



本田 尚大 さん

高校生活の3年間で、自分で考え、自主的に行動ができるように成長したと思います。受験勉強を通して、成長を強く感じる事ができました。サッカー部に所属し、勉強との両立を図り、志望校に合格しました。授業だけでなく、クラブ活動、学校行事や日々の生活が、自分を大きく成長させたと思います。恵まれた環境の中で3年間を過ごすことができたことに感謝しています。

教員 メッセージ

「早期文理選択」と 「リベラルアーツ型教育」

「特進Sコース」は週6日制授業を、その他のコースは、クラブ活動を考慮して週5.5日制授業で、高校生としての目標達成を目指します。1年次には、文理問わず共通カリキュラムによって幅広い視野を身につけ、大学受験や将来に向けての基礎となる学力を養います。「特進Sコース」と「進学コース」では、2年次より文理選択をします。それぞれ用意されたカリキュラムにより、早期に得意科目を伸ばし、苦手科目の克服を目標に取り組みます（早期文理選択）。「選抜Iコース」と「選抜IIコース」では、2年次までは、文理共通カリキュラムをあえて設定しています。文系・理系問わず、幅広い知識を身につけている人材を社会は求めています。グローバル化の前に日本人であることや、経済学には数学が必要であることを認識し、世の中を多角的に捉える力を持って、その上で目標を見定めます（リベラルアーツ型教育）。3年次では、進路目標が達成できるように、そして生徒の持ち味を生かせるように、生徒自身に必要な科目を選択させ、難度の高い内容にも取り組みませます。総合学習では、朝講座による英語力強化をはじめ、福祉体験などを実施します。社会問題を理解し、自分の意見を発信する力や、社会弱者とともに社会を生き、創り上げる心を養います。本校では、激変する社会を生き抜くための「真の学力に裏打ちされた高い人間力」を育成していきます。

教務部主任
澤田 守弘 教諭



英語科

将来を見据えて

朝講座で「英検対策」に取り組み、リーディング・ライティング・リスニング・スピーキングの4技能をバランスよく伸ばし、将来に役立つ英語力の育成に努めています。また、本校オリジナルテキスト「英単語×英熟語 NOTEBOOK」を導入して、基礎力の向上を図ります。全生徒が自分のレベルを把握することで、希望する進路を実現できるように指導しています。



小堀 千寿 教諭

地歴・公民科

社会との架け橋

地歴・公民科のカリキュラムには、学校の教育方針の理想が詰め込まれています。いわゆるリベラルアーツ型教育を、大学に先行して実践するものです。現実には大学進学準備などに追われることもありますが、掲げた理想は簡単には降りしません。しつこく教養を修得していただきます。アクティブ・ラーニングの授業形態を実践することもあります。



畑中 祐樹 教諭

保健体育科

基礎体力の養成・反復と 継続の徹底

ライフスキル（問題や要求に対し、建設的かつ効果的に対処する能力）の向上を第一に考え、授業を展開しています。この3年間は、体も心も大きな成長を遂げる大切な時期です。本校では、集団行動、球技、柔道、ダンスなどの種目を通じて、ひとりの人間として、より美しく成長ができるようにサポートします。



黒岩 宏明 教諭

数学科

計算力はもちろん、 論理的な思考を養う

公式を覚えて問題を解くことが勉強ではありません。もちろん、公式を覚えるなど基礎力をベースとしますが、その背景にある数学的な思考力や創造力を養うことを目標としています。授業では、実践的な問題を通じて、その力を伸ばせるような工夫をしています。苦手な人も、数学の面白さに気づいてもらえるはずです。



中村 充伸 教諭

理科

理の探求と 問題解決能力を育成する

学習を通して、自然科学への理解を深め、論理的思考能力を養うことを目的としています。理科とは「物事の理（ことわり）」を考えるための学問です。身のまわりの自然現象、物質の成り立ち、生命現象や体の仕組みについて理解を深めます。自然や社会に対する洞察力を身につけ、問題解決能力を養うことを目標としています。



保坂 聡紀 教諭

家庭科

将来を見通し、 自立と共生を目指す

家族、衣食住、消費生活など、将来を見通し、自立して生きていく上で必要な知識と技術を身につける教科です。調理実習などは3～5名の班で行うため、自然に声を掛け合い、協力し合うことを学びます。学んだことを実生活に活かせるよう、できる限り実習を多く取り入れ、実践的・具体的な授業を心がけています。



丸山 陽子 教諭

国語科

文章をしっかり読み、 自分の考えを持つ

感性豊かなこの時期に、時代やジャンルを問わず、数多くの作品に出会うことが必要であると考えられます。授業を通じて、作品が何を伝えたいのかを読み解く力を養います。社会において必要とされる自分の想いや考えを相手に伝える力も養います。3年間を通して、それらの基礎となる「読む・書く・聞く・話す」の技能を向上させます。



田邊 真緒 教諭

情報科

機器に振り回されず、 自分の意思で使う

より身近になったパソコンなどの情報機器を、いかにして使うかが問われています。「情報収集や発信のツールとしてのパソコン」という意識を持ち、オフィスソフトなどの操作方法を学ぶだけでなく、インプットした情報をもとに、ホームページの作成やプレゼンテーションを通じてアウトプットすることができる能力の育成を目的としています。



河野 芳人 教諭

芸術科（音楽科）

生涯を通して音楽を愛好する ための感性や表現力を育てる

歌うことを中心として、楽器の演奏や鑑賞を通して、さまざまな音楽に触れることで、感性豊かな人間へと成長できるような授業の展開を心がけています。さらに、生涯に渡って、音楽をはじめとする芸術を楽しむために必要な基本的な知識や教養を身につけることを目的としています。



柳澤 悦子 教諭

CLUB ACTIVITIES クラブ活動

西武台では、21の運動部、9つの文化部と2つの同好会が活動しています。生徒が充実した高校生活を過ごすために、クラブ活動への参加を勧めています。勉強だけでなくクラブ活動を通して、リーダーシップやチームワークを学び、仲間達と共に自分の可能性に挑戦することができる、豊かな人間性を養います。

サッカー部  部員: 181名 活動日: 週6日	野球部  部員: 121名 活動日: 週6日	陸上競技部  部員: 36名 活動日: 週6日	柔道部  部員: 20名 活動日: 週6日
男子バレーボール部  部員: 20名 活動日: 週6日	女子バレーボール部  部員: 16名 活動日: 週6日	男子ハンドボール部  部員: 18名 活動日: 週6日	女子ハンドボール部  部員: 15名 活動日: 週6日
男子ゴルフ部  部員: 5名 活動日: 週6日	ラグビー部  部員: 45名 活動日: 週5~6日	男子バドミントン部  部員: 36名 活動日: 週6日	女子バドミントン部  部員: 37名 活動日: 週6日
男子バスケットボール部  部員: 44名 活動日: 週6日	女子バスケットボール部  部員: 19名 活動日: 週6日	男子硬式テニス部  部員: 40名 活動日: 週6日	女子硬式テニス部  部員: 14名 活動日: 週6日

ソフトボール部  部員: 17名 活動日: 週6日	男女卓球部  部員: 32名 活動日: 週5日	新体操部  部員: 20名 活動日: 週4日	剣道部  部員: 2名 活動日: 週4日
スキー部  部員: 25名 活動日: 週5日	バトン部  部員: 44名 活動日: 週6日	吹奏楽部  部員: 55名 活動日: 週5日	書道部  部員: 30名 活動日: 週2日
軽音楽部  部員: 50名 活動日: 週6日	美術部  部員: 12名 活動日: 週3日	演劇部  部員: 28名 活動日: 週4日	文芸部  部員: 5名 活動日: 週1日
茶道部  部員: 25名 活動日: 週1日	家庭科部  部員: 22名 活動日: 週2日	ヴィジュアル・アーツ同好会  部員: 14名 活動日: 週2日	合唱同好会  部員: 7名 活動日: 週1日

クラブ活動加入率 1年生 ... 75% 2年生 ... 65% 3年生 ... 65%

生徒会活動

武陽祭・体育祭・予饗会・クラブ活動の試合応援などの学校行事を、生徒が自らの力で運営できるように、陰で支えるのが生徒会の役割です。そのために、生徒一人ひとりが自主的かつ積極的に参加できるよう、環境を整えることに重点をおいて日々活動しています。また、定期的に行うアンケートで生徒から意見や要望を聞き、学校側にそれを伝えることで、より充実した学校生活を送れるようにしています。武陽祭では、環境に配慮したエコカップを使用したり、模擬店の収益金を復興支援団体に寄付するなど、社会貢献活動にも取り組んでいます。

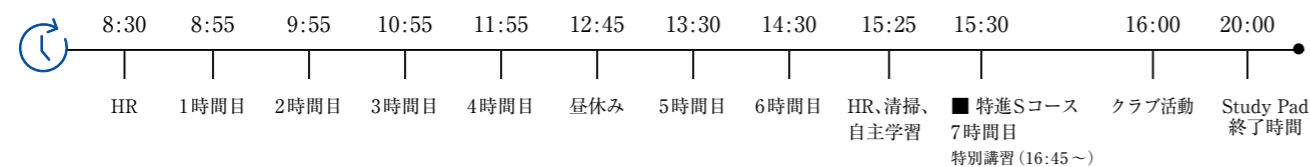
SCHOOL LIFE 学校生活

さまざまな学校行事は、学習活動やクラブ活動と同様に大切なプログラムです。多彩な行事が学生生活を鮮やかに彩るだけでなく、友人との絆を深め、人として大きく成長させてくれます。ここでの経験やチャレンジはこの先の人生の糧となるはずです。

年間行事

					
4月 入学式 始業式・対面式 二者面談(全学年) オリエンテーション(1年) 安全講習 宿泊研修(1年)	5月 生徒総会 避難訓練 中間考査	6月 体育祭 生徒会役員選挙 クリーン大作戦 三者面談(3年) 修学旅行(2年・沖縄)	7月 期末考査 終業式	8月 オーストラリア異文化 体験ステイ(希望者) クラブ合宿 始業式	9月 武陽祭(文化祭) 防火避難訓練 創立記念日(18日)
					
10月 芸術鑑賞 クリーン大作戦 安全講習 中間考査	11月 三者面談(全学年)	12月 期末考査 終業式	1月 始業式 寒稽古(1・2年)	2月 マラソン強歩大会 (1・2年) 予餞会	3月 卒業証書授与式 期末考査(1・2年) 終業式 入学候補者ガイダンス

学校の1日



PICK UP

朝講座 8:35～8:50

1時間目の授業が始まる前の15分間、基礎学力の向上を目的に、小テストを中心とした「朝講座」を実施しています。内容は、受験で必須の教科である英語(筆記とリスニング)です。また、活動履歴をポートフォリオに記録することも定期的に行っています。



UNIFORM 制服紹介

紺色を基調とした落ち着いたデザインです。シンプルでありながら長らく愛着が持てるように心掛けました。女子のスカートはチェックと無地、また、キュロットスカートも選べます。ブラウスはピンクとブルーがあります。男子の夏用ズボンにはグレー、シャツはブルーとホワイトがあります。



OPTION

BASIC

SUMMER



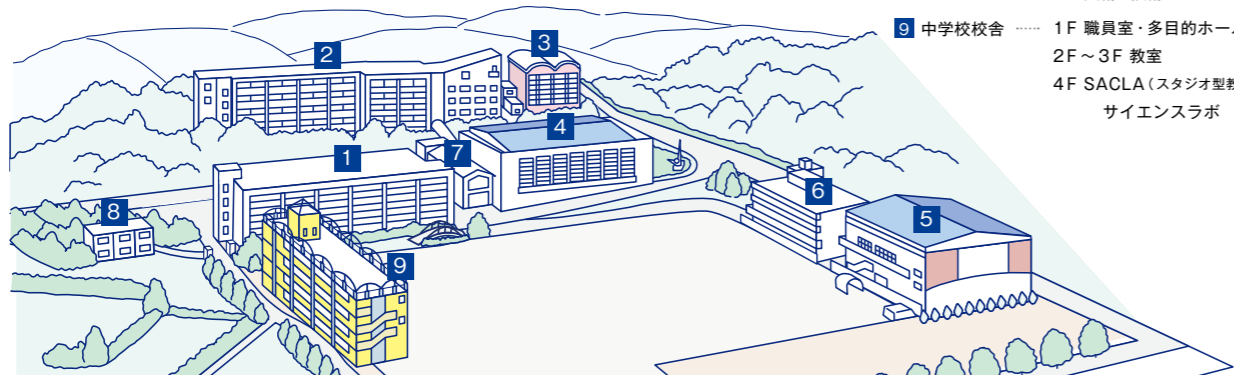
冬はピーコートとダブルコートを自由にご選ぶことができます。

登下校時は、男子・女子共に黒革靴、スクールバッグになります。

快適にスポーツを楽しめるよう、デサント社のスポーツウェアを採用しています。

FACILITIES 施設・設備

- 1 第一校舎 1F 受付・事務室・校長室
職員室・進路室・保健室
2F~4F 教室・特別教室
- 2 第二校舎 B1 合奏室
1F~4F 教室・音楽室
- 3 武陽記念館 2F・3F 教室
- 4 体育館 1F 武道場
2F 競技場・ギャラリー(トレーニング施設)
- 5 こぶし館 1F スクールバス発着所
2F 運動部部室
3F 競技場
- 6 生徒会館 1F カフェテリア
2F Study Pod (個別学習ブース)
図書室・特別講義室
3F 運動部部室
- 7 会議棟
- 8 美術・技術工芸棟 1F 剣道場
2F 美術・技術工芸室
- 9 中学校校舎 1F 職員室・多目的ホール
2F~3F 教室
4F SACL (スタジオ型教室)
サイエンスラボ



震災や非常災害時の対策

建物は、耐震補強工事が完了しており安全が確保されています。2011年の東日本大震災での経験をもとに、帰宅困難の際に、校舎内で待機できるよう準備もしています。また、地震や火災などの災害を想定した避難訓練を年2回実施しています。緊急時には保護者へ連絡するための緊急メール発信体制も整っています。

PICK UP

Study Pod



生徒会館の2階に、図書室と隣接した個別学習ブース(自習室)を48席用意しています。平日は20:00まで、長期休業中は9:00~16:00の間で利用することができます。また、安全面を考慮して、平日は、柳瀬川駅と新座駅、所沢駅の3方面へバスを配車しています(実費)。

相談室

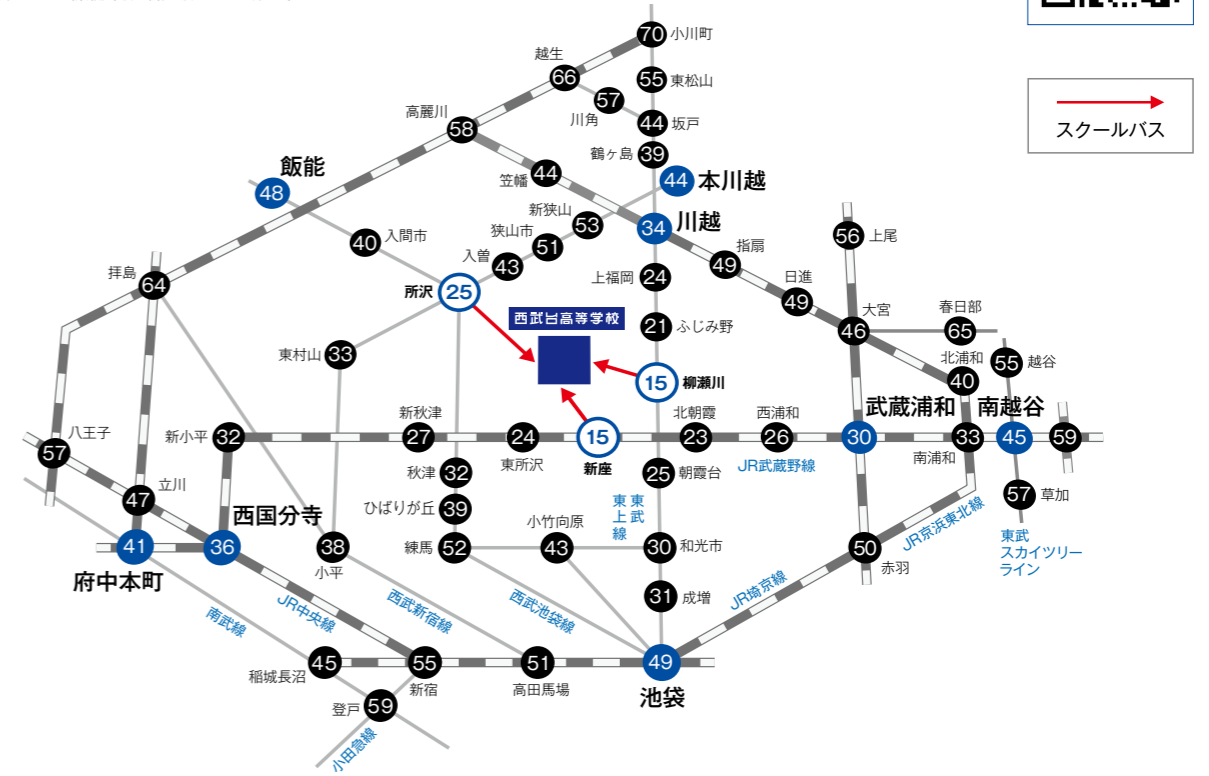


学校全体で生徒をサポートし、安心して学校生活を送れる環境づくりを心掛けています。本校では、心のケアに対して、スクールカウンセラーが常駐している「相談室」を設置しています。思春期の生徒が持つ様々な悩みから発生する問題に対して迅速な対応ができるように、常に配慮をしています。

ACCESS アクセス

[各駅からの所要時間]

- 乗換一回につき5分を加算して計算していますが、路線・時間帯により若干異なります。
- 路線バスご利用の場合は、志木駅南口・新座駅北入口より 跡見女子大行・所沢駅東口行バスに乗り、「跡見女子大前」で下車してください。
- 徒歩で学校までは、柳瀬川駅・新座駅から25分です。



詳しくは web を check!



スクールバス

[最寄りの駅からの行き方]

- 所沢駅、東口から
スクールバスで25分。
- 新座駅、北口から
スクールバスで15分。
- 柳瀬川駅、西口から
スクールバスで15分。

